

★数値目標

1 人口目標

| 項目 | 目標値 |
|---------------------|---------------------------------|
| 令和12(2030)年 国勢調査 | 2,300人 (平成27年 2,922人) |

2 経済目標

| | |
|-------------------------|--|
| 令和11(2029)年度 観光入込客数 | 250万人 (平成30年度 207万人) |
| 令和11(2029)年 農業産出額 | 17億円 (平成30年 15.1億円) |
| 令和11(2029)年度 道の駅総売上額 | 2億2,000万円 (平成30年度 1億9,700万円) |

3 健康目標

| | |
|--------------------------------|---|
| 令和11(2029)年度 特定健康診査受診率 | 対象者の60% (平成30年度 50.3%) |
| 令和11(2029)年度 メタボ該当者及び予備群の割合 | 平成30年度より10%減少 (平成30年 35.9%) |
| 令和12(2030)年 健康寿命 | 平成27年より延伸 (平成27年 男:78.50歳 女:85.54歳) |

4 防災目標

| | |
|---------------------------|------------------------------|
| 令和11(2029)年度 自主防災組織結成数 | 現状(1自治会(団体)) より増加 |
|---------------------------|------------------------------|

5 教育目標

| | |
|-----------------------------|--|
| 令和11(2029)年度 1時間以上読書する割合 | 小学校:20% 中学校30% (平成30年度 小学校12%中学校25%) |
|-----------------------------|--|

総合計画本編は壮瞥町ホームページからダウンロード可能です。ご不明な点は、
壮瞥町企画財政課企画広報係までご連絡ください。



第5次壮瞥町まちづくり総合計画 (令和2～11年度) 概要版



夢・希望へチャレンジ
将来像 **笑顔あふれる元気なまち そうべつ**
～ふるさととは子どもたちへの贈り物～

洞爺湖

総合計画は、長期的な視点から
今後10年間のまちづくりの方針
を定めるものです。
アンケート、懇談会、まちづくり審
議会等の意見を踏まえ、
令和2年3月第1回定例会で議
決されました。

昭和神山

第5次総合計画の基本理念

- 本町では、昭和55年から10年ごとに「まちづくり総合計画」を定めております。
第4次総合計画(平成22～令和元年度)では、『「自然・ひと・まち」が響き輝くそう
べつ～火山のもたらした、めぐみの郷～』を“将来像”に掲げ、子育て応援住宅の
建設、公営住宅の建替えや長寿命化、コミュニティタクシーの運行、移住定住対
策等に取り組みました。
- しかし、人口減少と子どもの減少による保育所、小・中学校の統合などにより、限
界集落化する地域への対応や減少する町の貯金(基金)を改善することが強く求
められています。
- 今後は、人口減少問題への更なる対策、基幹産業である農業・観光業の担い手
対策や地域経済発展のための中小企業経営基盤強化などとともに、財政の健全
化(基金減のない財政運営)に取り組みます。
- 第5次総合計画では、地域資源の豊富なそうべつを再認識し、それらを有効に活
用し、山積する課題の解決に向け果敢にチャレンジし、元気あふれるまちを創造
して、次世代へ着実にバトンをつないでいきます。

壮瞥町役場 企画財政課企画広報係

〒052-0101 北海道有珠郡壮瞥町字滝の町287番地7

TEL:0142-66-2121

FAX:0142-66-7001

Eメール:kikaku@town.sobetsu.lg.jp

ホームページ <https://www.town.sobetsu.lg.jp>

総合計画の内容

★ 将来像

本編21頁参照 →

夢・希望へチャレンジ
笑顔あふれる元気なまち そうべつ
～ふるさとは子どもたちへの贈り物～

★ 基本方針

本編22頁参照 →

方針1 夢・希望の実現に向け果敢にチャレンジするまち

方針2 笑顔あふれる人と地域が輝く元気なまち

方針3 子や孫世代（未来）へつなぐ持続可能なまち

★ 施策の柱

本編23頁参照 →

1 元気な産業のまち

- 1 未来へつなぐ産業
 - (1) 農林業の振興
 - (2) 商工観光業の振興
 - (3) 国際雪合戦・ジオパークの推進
 - (4) 道の駅・既存施設の機能強化
 - (5) 企業・人材誘致
- 2 6次産業化・農商工連携の推進
 - ・特産品開発支援・加工品のブランド化

4 未来へつなぐ明るいまち

- 1 移住定住・関係人口の拡大
 - (1) 移住定住促進・住宅施策の推進
 - (2) 交流人口・関係人口※の拡大※地域と多様に関わる人々のこと
- 2 健全な行財政運営
 - (1) 住民参画・協働のまちづくり
 - (2) 基金減のない財政運営
 - (3) 親切で信頼される役場
 - (4) 広域連携の充実

持続可能なまち

2 笑顔あふれる暮らしのまち

- 1 生涯学習のまち
 - (1) 生涯学習の推進
 - (2) 子育て支援の推進
 - (3) 保小中連携教育の推進
 - (4) 高校を核とした地域創生
- 2 健康と生きがいのあるまち
 - (1) 健康寿命の延伸
 - (2) 生きがいづくり
 - (3) 移動手段の確保と交通基盤整備

3 希望に満ちた安全なまち

- 1 火山との共生
 - (1) 道路・避難施設の環境整備
 - (2) 避難計画策定・協定の締結
- 2 地域を生かす基盤整備
 - (1) 旧庁舎跡・空き地等の活用
 - (2) 空き校舎・既存施設の活用
 - (3) 道路整備と街並み再編
 - (4) 道路や施設立地環境の整備
 - (5) 昭和山山の保護と商店街の街並み再編
 - (6) 公共施設整備と維持管理

1 元気な産業のまち

本編【基本構想】24頁【基本計画】38～41頁参照 →

未来に光輝く産業力強化による地域経済の活性化

本町の基幹産業である農業、観光業のほか、商工業、林業を次世代につなげていくために、元気な産業のまちを目指します。また、国際雪合戦、ジオパークの取組を継続推進するとともに、道の駅等の既存施設の強化、企業、人材誘致を図ります。さらに、6次産業化や農商工連携などの取組を推進します。



2 笑顔あふれる暮らしのまち

本編【基本構想】25頁【基本計画】42～46頁参照 →

笑顔あふれる生活の創出

子どもから高齢者までが学校教育や社会教育、地域活動などを通じて充実した生活を送ることができるような取組を行います。また、健康寿命の延伸を図り、子育て支援、高齢者支援を充実させ、安心して暮らせる取組を推進します。さらに、コミュニティタクシーの利用促進を図ります。



3 希望に満ちた安全なまち

本編【基本構想】26頁【基本計画】47～49頁参照 →

災害に備えた体制構築と安全で安心な暮らしの実現

開拓の歴史が始まってから、4回の噴火災害を乗り越えてきた火山との共生の歴史を継承し、噴火災害に強いまちづくりを推進します。また、町民一人ひとりが安全で快適な生活を実感できるように各地域の歴史的背景に配慮し、特性を生かしたまちづくりを推進します。



4 未来へつなぐ明るいまち

本編【基本構想】27頁【基本計画】50～52頁参照 →

未来へつなぐ持続可能なまち

未来へ持続可能なまちにするために、恵まれた自然、特色ある教育など本町の魅力を体系化し、総合的な施策の推進と情報発信を強化し、移住定住の促進を図ります。また、持続可能なまちづくりの推進には、健全な行財政運営に取り組むとともに、町民と行政の協働のまちづくりの推進に向け、積極的な情報公開を行います。

